

平成21年7月3日

〈連絡先〉
住宅まちづくり部住宅経営室住宅管理課
担当者 施設管理グループ
課長補佐 吉森・主査 吉田
内線 3059
直通 06-6944-6292
メール iutakukeiei@sbox.pref.osaka.lg.jp

大阪府住宅供給公社 保全企画課
担当者 課長 八島・課長補佐 上甲
直通 06-6203-5457
メール t-zyoukou@osaka-kousha.or.jp

大阪府営住宅建設時の床仮設開口部の調査等について

- 平成21年6月8日未明、大阪府吹田市の府営千里古江台住宅22棟の4階住戸で火災が発生し、その上の5階の住戸に延焼した。
吹田消防署の現場検証の結果、5階への延焼は、建設時の仮設の床開口部（15cm×15cm程度）が原因と確認された。

- このため大阪府では6月12日、当該住宅の全空き住戸51戸を調査した。
その結果、妻側住戸の開口部において以下の状況であることを確認した。
- ・ 開口部あり 6箇所（3住戸）
 - ・ 開口部がふさがれていたもの 11箇所（7住戸）
- なお、妻側住戸以外の41戸には開口部はなかった。
開口部は妻側住戸に限定されたため、墨だし用開口部（施工のための基準線を明示する作業に必要）と断定した。
当該開口部は本来、墨だし作業終了後ふさぐものだが、ふさがれていなかった。

※妻側住戸とは、住棟の両端部にある住戸

- 大阪府の対応
- 千里古江台住宅について
入居中の妻側住戸を7月8日～15日に調査を行い、開口部が確認されれば直ちにふさぐ。
 - 他の府営住宅について
 - ・ 妻側の空き住戸を対象に、すでに調査を開始し、開口部が確認されれば直ちにふさぐ。
 - ・ 上記調査結果により、全ての妻側住戸への調査拡大を判断する。
 - 大阪府住宅供給公社賃貸住宅について
妻側の空き住戸を対象に調査を開始している。

墨出し用開口について 概略図

平成21年7月1日

【墨出し】 コンクリート工事において、型枠を外した後仕上げ作業のために壁・柱・床などに心の位置
仕上げ面の位置、またはそれらの逃げ墨などを印すること。(建築大辞典より)

【逃げ墨】 基準になる線より一定距離を離して出した墨。

【墨出し用開口】 下階の逃げ墨の位置を、上階床に印すために、下げぶりを垂らすために開ける開口

